

東芝深谷

OB会会報

OB会事務局

048-572-2863 梶山 實 宅

ホームページ <http://www.lets-happy.net/toshibaob/>

新年のご挨拶



会長 梶山 實

あけましておめでとございます
今年も宜しくお願い申し上げます
令和二年一月から始まった新型コ
ロナウィルス感染が終息せず、OB
会活動も感染情報に振り回されて来
ました。

結果として、大勢の方々が集まる
行事は出来ませんでした。同好会は
感染対策が出来た会のみ実施です。

コロナ禍で注力した点は、①タイ
ムリーな情報提供、②OB会の役
員・幹事さんのコロナ感染防止、③
会の費用の効率化に注力しました。

①情報提供は、深谷事業所の解体
状況を多くの資料に掲載しました。

この会報の4～5頁に「東芝深谷
事業所 ありがとう」の記事を掲
載しましたのでご覧ください。

②コロナ感染防止は、総会資料・会
報などをネット手配の(株)プリント
パックを利用することにより、配布
処理(資料の帳合・袋詰め・配送仕
分け)を幹事約40名から8名前後
でかつ短時間に行うようにしまし
た。

③OB会の経費の効率化は会員の減
少で収入減、コロナ禍の物価の値上
げが著しく、令和5年度から総会懇
親会費の見直しをします。

未使用切手の寄付に川松正長様よ
り大量にご寄付を頂きました。(ご
趣味で集められた記念切手)有難う
ございました。会報配布や通信等に
使用させて頂きます。

令和四年末のOB会員数は398
名で平均年齢78.5歳となり、世の
中はコロナ生活でスマホやPCを使
ったオンライン生活。また、Aを
使った業務処理と新しい世界が広が
って来ました。

一方、人生100年時代と言わ
れ、後期高齢者の保険料の負担増加
等があり、多くの方々がアルバイト
的に有償・無償で働いております。

今回の会報にもそんな頑張ってい
る方々を紹介させて頂きました。

この方々を参考に自分に合った仕
事・趣味をして見ませんか、すでに
実施されている方は会報へ投稿して
下さい。多いに参考となります。

末尾になりましたが、皆様方の健
康とご多幸を祈念申し上げます。

地域活動状況

ふかや緑の王国



富沢 隆史

「ふかや緑の王国」で、ボラン
ティア活動が続けており、現在ボ
ランティアの代表として活動の推
進運営に携わっています。

「ふかや緑の王国」は平成20年埼
玉県園芸研究所の跡地を市が譲り
受け「市民がつくり 市民が守り
育てる 市民の森」のスローガン
のもと、荒れ果てた土地をボラン
ティアの力で再生整備し、平成21
年に開園しました。ここでのボラ
ンティアの活動の中心は、多種の
ガーデン、樹木園、防風林などの
園内整備、維持管理をしていま
す。また田んぼで稲作、畑で野菜
づくり、小川でハイケホタルの飼
育、炭焼き、陶芸などの活動もし
ています。梅祭り、秋祭り、森の
音楽祭、明かり展、収穫体験など
の市民、一般の方々参加のイベン
トを開催しています。

退職してこれからどうしようかと模索中に、近所のOBのS氏に誘われ、参加し約14年間続いています。

週2〜3回ほど午前中の活動ですが、参加出来るときに参加すれば良く自由な活動です。ここで会社以外の多くの方々と知り合い楽しい、有意義な時間をすごしています



ボランティア風景

本を通じての出会い



森 義雄

定年が近づいた頃、今後の道を色々と考えました。野鳥の会入会、ボランティア活動に参加、自治会活動にデビュー等々。計画倒れのものが大半でしたが、今も続いているひとつは、深谷市立図書館での書架整理ボランティア活動です。この活動は、平成12年に開か

れた市政の推進と市民参加の一環として深谷市が募集した図書館ボランティアに応募し研修した市民が平成13年4月に「深谷市図書館ボランティアの会」を設立し、私は最初から参加しました。

主な活動は毎月3回（コロナの関係で現在は1回）約1時間半行う書架整理です。図書には1冊毎に管理番号が付されていますが、その番号順に書架に並べる作業です。作業は単純ですが、時には探していた本を見つける喜びがあります。

深谷市社会福祉協議会に団体登録しているので、他団体との交流の他に、夏休みには生徒が書架整理の体験学習に來たり（コロナの関係で現在は休止）、平成28年からNPOの依頼で若い方が月1回参加するなど、本を通じての出会いを楽しみに活動しております。



図書館書架

ふっちゃんそば打ち会



仲西 栄

定年後の趣味としてそば打ちに没頭しています。68歳時、全日本素人そば生粉打ち大会に初出場で名人位を受賞しました。以降地域社会にて、そば打ちを通じて役に立ちたい思いから、8年前にそば打ち会を発足しました。

そば打ち会の特徴は

- ①高齢者中心で男女計14名。
- ②活動場所は八基公民館の調理室。全員が一斉にそば打ち可能なレイアウトを構築し、待ち時間をゼロとしました。
- ③開催日は月2回。
- ④全員が使用する伸び板及び切り板はメンバーの手作品を使用。
- ⑤常時新鮮で美味しいそば粉の調達。
- ⑥指導方法は個人の申告で苦手工程の改善に努めています。
- ⑦ボランティア活動として、市民

そば打ち教室、市民大学校友会グループの支援。

⑧昨年〜今年はコロナ禍の影響でそば打ち後の昼食会での談笑及び地方へそばの食へ歩きが中断しています。

⑨会員自らそば打ちのモチベーションを高める為に、段位認定試験にチャレンジする会員が現われ、2名が初段位を取得しました。来年度は2段位を目指す為に、早速特訓を開始した所です。

ろうきん友の会活動について



女部田 正雄

ろうきん友の会の活動は埼玉労金時代から始まりました。岡本前会長から平成28年に会長を引き継ぎ現在に至っています。

友の会の活動を報告します。

バス研修旅行は平成14年10月から、物づくりバス研修旅行も平成26年から開催。

グラウンド・ゴルフは平成12年から、活動は年間スケジュールを

基本に月2回の練習会と年4回の大会を開催。

ゴルフ交流会は比較的安価なゴルフ場で年4回の大会を開催。

パソコンクラブは上柴公民館1階で月2回の勉強会を開催。

ウォーキングは平成28年から開始、最も手軽に楽しめて運動不足を補っています。

友の会は同好会活動やバス研修旅行等を通じ、会員相互の親睦と交流を深め、年金生活を迎えた皆さんの暮らしを豊かに、そして健康で元気に過ごす事を目指しています。



深谷支部ホームページに活動計画や活動内容を掲載、検索方法はインターネットで「中央ろうきん友の会」→「支部ページ」→「埼玉地区本部」→「深谷支部」で確認できます。

少年野球指導から地域活動へ



首藤 紀人

自分の子どもが少年野球でお世話になったことで、在職中の平成元年から15年間少年野球に関わり、毎年替わる子ども達・ご父兄・地域の自治会長さん等との繋がりが、その後の地域活動の礎となりました。その間に、自治会の役員を16年間、野球を離れた平成22年から自治会長を5年間引受け、ふれあいいきいきサロンを立ち上げました。仕事を離れた平成27年から6年間、深谷市南地区公民館・副館長、青少年健全育成会の会長となり、小中学校の門であいさつ運動を始め、学校・PTA・地域の繋がりが進んでいます。

平成30年から、地域のいきいきクラブの会長となり、生きがい、健康づくり活動に忙しいです。また、今年の2月から、地域の「いきいき健康体操」を立ち上げました。

6年前から、健康に良い「スポーツウエルネス吹矢」を始めています。誰でも簡単に始められるスポーツですが、奥が深いです。

現在、深谷市の社会教育委員、南地区の地域学校協働推進員、小中の学校運営協議会委員、小学校の学校応援団コーディネーターで地域活動に取り組んでいます。

地域連合会・自治会役員10年



松枝 正浩

東芝を退職して、自由を楽しもうとしていた矢先、自治会役員への勧誘。この街に住んで長いけれど、町内の事は何も知らず、良い機会と思い、軽い役ならと返事。

すると総会でいきなり「自治会長」。しぶしぶ引き受けたが、状況はごみ問題、交通問題、近隣の困りごと、街灯、公園愛護や自治会役員無償ボランティア、と問題だらけ。整理し対策（ゴミ集積場の設置や分別の徹底、道路の歩行者保護、労働に対する対価（有償

（決め、等）。夢中でやるうちに、役所や行政との繋がりも出来、大きな問題も進められるようになりました。

会長の任期終了に伴い、上部団体の「連合会」に呼ばれて副会長に。街を跨る仕事を続けて、いつの間にか10年が経ちました。

最近では特に防災に力を入れていて、防災・減災研修会、拠点防災訓練、連合まつり、健康増進の大会等、数多くの行事を開催。自ら全て参加して、「救助資機材・生活資機材取り扱いリーダー」の資格をとり、「普通救命技能講習修了証」を取得。高齢化社会になり、課題もあるが、もう暫くは地域貢献していきたいと思っています。



普通救命技能講習会

東芝深谷事業所 ありがとう！

平成30年頃



① 懐かしの深谷工場
令和3年9月末で工場の閉鎖が発表され、創業から56年、カラーテレビ専門工場からブラウン管やビデオ機器等を製造して来ました。
2022（R4）年10月末に建物は解体され、殆ど更地になりました。



昭和60年頃

②

更地になる工場跡地

工場の解体を定点観察して思い出が多岐に亘る。そんな情景に、「夏草や兵どもが夢の跡」（松尾芭蕉）を思い出され、大勢の仲間と臨出・残業をして製品を出荷した頃が懐かしい。



高崎線陸橋から見る工場跡地（2022-9-末）

ラスト建屋（#511）拡大、東南角から見る



2022-10-末
殆どの建物が
解体される



（上）工場正門の事務棟、初荷式や定年退職者の見送りにゆく。（右）組合の城
（下）お祭り広場に使われた場所



いこいの広場、鯉が泳いだ頃が懐かしい。解体前は記念樹の森

（下）OB会の記念樹（モミ）



TLC, #102, #103 前広場



17号線前の#501 建屋



③ 瞬に浮かぶ工場・職場
夫々の職場（建屋）に働き、多くの思い出がある事でしょう！
左の写真は皆さん共通の思い出のある所を選んで見ました。
「いこいの広場」にはOB会員の沢山の記念樹がありました。令和3年6月コロナ禍の中、小人数ですが記念樹にお別れをして来ました。

2001 (H13)-7-21 第24回 そうなん音頭大会



手作り神輿でねり歩く



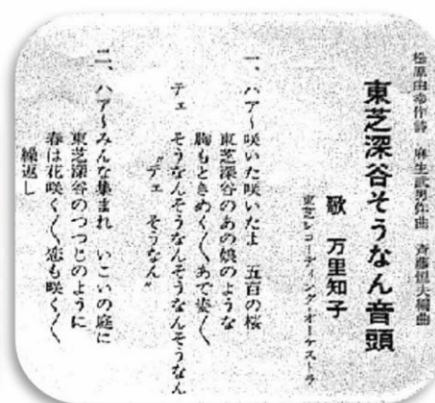
各部門対抗「そうなん音頭流し



そうなん音頭
作詞者 松原 由幸

埼玉県知事や深谷市長もご参加されました。

4 楽しかった「夏まつり！」
工場の親睦を図る夏まつりは
年々盛大となり、第24回を開催す
頃は県知事や深谷市長も参加頂く
ように迄なりました。
祭りを賑やかにする「東芝深谷そ
うなん音頭」も生まれ、祭りが盛り
上がりました。音頭の作詞者
は会員の松原由幸さんです。



2011 (H23) -9-23 最後の夏祭り

祭り幹事の皆さん



OB会も20周年を迎えた頃には、OB幹事
で色々な出し物を準備して祭りを盛り上げま
した。ガラクタ市、竹馬、ゴム鉄砲、魚釣り、
シャボン玉遊び等で賑わいました。
2012年から東芝の経営の悪化から、薄型
カラーテレビの国内生産の撤退で事業変革が
進み、これが最後の夏祭りとなりました。

がらくた市



竹馬乗り



ゴム鉄砲



魚釣り



八十の手習い!! 天体写真



橋本 修

八十才を迎えた昨年の11月、断捨離をせねばと思い立ち、子供が中学生の時に買ったまま押し入れにしまい込んでいた、7cm径の学習望遠鏡を捨てる前にと覗いて見ましたが土星の環も見えませんでした。

以前、熊谷プラネタリウムへ2年先輩の寺本昌雄さんを訪ねた時に見せて貰った美しい天体写真の数々が蘇り、無謀にも自分でも撮影したいと思ったのがきっかけで衝動的に4セット程の機材を買いました。



撮影風景

幸い、自宅の屋上で観察する事が多いものの、毎回10数kgの機材を出し入れするのは体力勝負です。また、現代の天体写真は高度な画像処理ソフトウェアに頼っています。

が、基本的には長時間露光が必要で、例えば5分間露出の画を12枚以上撮るとすれば、総露光時間は1時間を超えます。その間、望遠鏡を制御して目的天体を捕捉し続ける為に、難解な制御ソフトウェアを駆使しなければなりません。二千万画素のカメラを使う場合、一画素の大きさは3〜5ミクロンと言われますが、その一画素分を超えるズレが許されないという世界です。

パソコンで画像処理をするのは老化防止の為の頭の体操と思っていますが、更に望遠鏡セットアップの体力勝負、寒空の屋外で深夜零時頃まで撮影する気力勝負を考えると、自分の「天体観測・余命」は後7年八八才が限度かと考えています。季節により変わる星座・星雲にめぐり逢えるのにと7回しか無いチャンスにチャレンジする心算でいます。



上アンドロメダ、下オリオン大星雲

同好会活動状況

囲碁同好会、困った近況報告



幹事長
安藤 賢次

日頃皆様には囲碁同好会の活動でお世話になっております。

私が会の代表幹事になり早や5年が経ちますが、メンバーが歳を重ねるとともにコロナ禍の影響もあり、体調不良の方が私を含め年々増加傾向です。

この所、参加者が減少傾向で5〜7名程度と、会の運営もここ2〜3年赤字続きの状況です。

赤字対策として令和5年度から次の施策を総会で決めて運営する。

- ① 一般対局2回/月、大会3回/年を、各1回減らす。
 - ② 現状の皆勤賞2千円、準皆勤賞千円の準皆勤賞を廃止する。
 - ③ 年間勝率1位3千円・2位2千円・3位千円を全て廃止する。
- 参加率を上げるにはどうすれば良いか、知恵を貸して下さい。

写真同好会



幹事
腰越 真平



写真同好会は発足28年目を迎え、現在会員数9名で活動しています。主な活動内容は、撮影会、定例会と講評会、写真展等です。撮影した写真の講評会は、高野建二先生を講師としてご指導を頂いています。写真展は1年間の活動の集大成として自慢の作品を持ち寄り、秋に開催しています。

ここ3年ほどはコロナ禍で活動は大幅に縮小となり、令和2年度

3年度は撮影会と写真展は中止、定例会と講習会は例年の半分ほどとなりました。

令和4年度、3年ぶりに写真展を開催しました。活動縮小等により単独開催に必要な展示作品の確保が困難となり、写友春陽会様と合同写真展を開催させて頂きました。

OB会の通知はがきの一端に案内状を掲載して頂き、会員への開催周知の支援を受けました。初めての合同開催で一抔の不安がありました。先方の誠実な対応で、成功裡に盛大な写真展を開催出来ました。来年度も本年以上の写真展を開催出来るように、コロナ禍を留意して活動を進めたいと思います。

ありがとう！県営上武ゴルフ場



大神田 章

私がゴルフクラブを握ったのは30代後半と記憶しています。ゴルフ練習場で初めてボールを打ち、その

気持ち良い感触は今まで経験した事のない何とも言えない不思議な魅力を感じました。

深谷工場から車で20分程度と近く、他のゴルフ場より料金の安い「群馬県営上武ゴルフ場」(昭和47年4月開場)で初コースを経験しゴルフの虜になりました。

7月1日会社創立記念日の午後には昼食も後回しに上武ゴルフ場へ一目散で駆け付けた事を今でも思い出します。

ゴルフのブレイの中で体験する「喜怒哀楽」は人生そのもの？傘寿を過ぎた現在も、幹事さんの尽力で毎月、健康管理とボケ防止を兼ね楽しく参加させてもらっています。

3年前の台風被害で上武ゴルフ場は閉鎖され荒れ野原となり又東芝深谷工場も閉鎖されて荒れ野原となり寂しく残念の一言です。

講堂で開催出来ないOB会総会、ゴルフボールが白杭を超えたOB、何方も虚しい「OB」です。ゴルフの楽しさ厳しさを教えてくれた「群馬県営上武ゴルフ場」

本当にありがとうございました。

パソコンクラブ研修から夢を広げる



幹事

友松 勇男

インターネット同好会は深谷シニアパソコンクラブの名前で上柴公民館にて研修しています。

最近の課題はカレンダーや年賀状に加えて、シール写真、白黒の似顔絵写真、各行事の組み写真などがあります。更に、会員の要望も付け加えています。

令和4年11月の研修は年賀状、更に、ドローンと天体観測が趣味の方からも内容紹介いただきました。

年賀状は、賀詞と写真素材のメニューの画像の組合せで相手に自己の胸中をいかに伝えるか？が重要。また賀状を止めるケースも工夫がいろいろあります。

住まいの住居地域をドローンで二十メートルの高さから撮った画像は新鮮でした。

十一月の皆既月食、天王星食、土星、木星、アンドロメダ大星雲

などの天体観測には望遠鏡のハードと画像処理のソフトが同時に必要とのこと。

ただ、観測の難しさは理解できるレベルではないが綺麗な画像に圧倒されました。

以上のような研修でしたが、パソコン画像から天体観測まで知識と夢にみる世界が広がりました。

紹介していただいた お二人の会員とアレンジしてもらった梶山様に感謝。

このようなクラブですが興味を持たれた方はぜひ連絡して下さい。お待ちしております。

【写真紹介】

上段…上柴公民館での研修

下段…ZOOMオンライン研修



「そば打ちの仲間」

そば打ち康寿会



幹事長
齊藤 登

秋の新そば収穫時期に合わせて毎年十一月の例会では十割そばを打っています。

香り高く若緑色かったそば粉で握ると固まる新そばの証し、打ちやすいのが良いですね。通常の二・八では水で打ちますが、十割の場合はお湯で打ちます。片栗粉を水で捏ねてもなかなか固まらないものがお湯を使うと澱粉質が簡単に固まるのと同じで打ちやすいのが特徴です。二・八打ちより十割打ちの方が打ちやすいとの意見がメンバーから多く出ているのも確かです。

そば打ち同好会は九名で開始して早くも十二年目を迎えます。腕が上がって持ち帰っても、中には奥様の口に合わずそば打ち甲斐を無くされ退会された方もおられますが、昨年末に新メンバーの入会

もあり現在十九名で活動しています。コロナ禍、多人数で行動できる状況には残念ながらも、昨年一泊旅行、忘年会そして新年会も開催できず、毎月の例会を八基公民館で五人前を打って食べずに持ち帰り自宅で食べる状況が続いています。止むを得ませんね。コロナも第八波の山を迎え型もBA1からBA5と変化を重ね簡単に終息が危ぶまれる中、フルに活動できる日を楽しみに待つ状況です。

そば打ち同好会では打つのが初めてでも興味がある方歓迎です。入会をお待ちしています。

自然に親しみ味覚で季節を

楽しむ 園芸同好会



幹事長
生方 文人

園芸同好会を改めて紹介します。このOB会発足と同時にサツキを中心とした盆栽愛好者でスタートし、総会時に展示して皆様に楽しんで頂きました。

この活動も十数年続きましたが新たに庭木の剪定講習を行い、松の剪定と剪定作業の電動化機器導入講習会など行ってきました。

近年は、高齢化に伴い活動内容が変わり、タケノコ狩り、梅狩り、ブルーベリー狩りなどに活動が変化して現在に定着して、「自然に親しみ味覚を楽しむ」活動になっております。

具体的な内容は、五月に「タケノコ狩り」で群馬県箕郷町の私の実家の山に鋤を持って取りに行きます。六月には「梅狩り」で同じく実家の梅林に行き手もぎで取ります。七月は「ブルーベリー狩り」県内で有名な美里町の本場、この会の会員宅に伺い、手もぎで一粒々取り、三〜四パック取れます。味よし・価格も会員割引をして頂き格安になっております。

こんな活動ですがよろしかったら是非会員になって参加しませんか？楽しいよ！入会希望者は、tupukata@ozzio.jp まで連絡をお願いします。

令和5年の主な行事予定

○グラウンドゴルフ大会

予定日 3月9日(木)

詳細は別紙案内を参照下さい。

○東芝深谷OB会総会

予定日 5月20日(土)

4月、開催案内を送付します。

令和4年中にご逝去された方々

赤石 角太郎 様 (令和2年12月)

厚東 健彦 様 (令和3年1月)

高坂 和男 様 (令和4年1月)

強瀬 幸 様 (令和4年5月)

池田 勲 様 (令和4年5月)

高橋 勝 様 (令和4年8月)

中野 久治 様 (令和4年8月)

ご冥福をお祈りいたします(合掌)

編集後記

昨年もコロナ禍の影響で自粛の一年であり、現状も収まりそうにありませんが、本会報も多くの方々にご協力を賜り発行できました事を厚く感謝いたします。

(編集) 広報担当：林 正孝